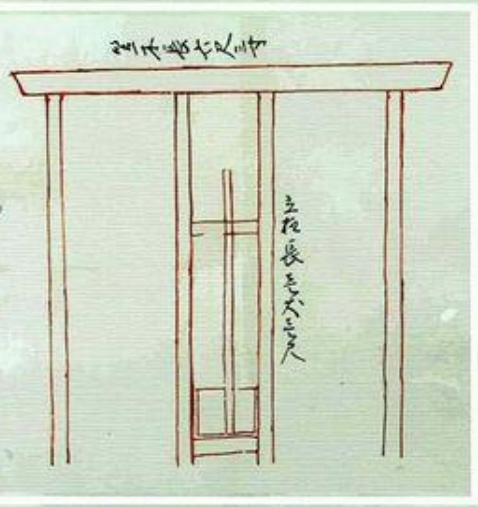


武蔵国分寺跡資料館 令和2年度秋季企画展

# 玉川上水と国分寺

## —恋ヶ窪村分水から見る水の変遷—



分水口水門絵図より抜粋



市重要史跡 恋ヶ窪村分水

石給水田道之舎三徳寺法蓮堂  
相違を以て此の流中三合寺  
直月八日

安政二年十月

貫井村  
長陸お  
りん  
回合  
りん

分水樋修覆絵図より抜粋

### 令和2年9月19日(土) ~ 12月6日(日)

会場：武蔵国分寺跡資料館 講座室

武蔵国分寺跡資料館  
Musashi Kokubunji Temple Remains Museum

[住所] 〒185-0023 東京都国分寺市西元町1-13-10  
[電話] 042-323-4103 [FAX] 042-300-0091  
<http://www.city.kokubunji.tokyo.jp/shisetsu/kouen/1005196/1004239.html>

# 玉川上水と国分寺

—恋ヶ窪村分水から見る水の変遷—

江戸時代に江戸市中へ飲料水を供給する目的で羽村から多摩川の水を引いた玉川上水が開削されました。国分寺市域でも玉川上水からの分水が行われ、玉川上水は多くの人々の生活に利用されていました。分水は明治時代以降姿を消していきましたが、西恋ヶ窪地区にある恋ヶ窪村分水が市重要史跡として保存・整備され、開削当時の姿を今に残しています。

本企画展では江戸時代から明治時代における玉川上水の変遷と国分寺村外二ヶ村分水や市内の分水を中心に、国分寺市内の玉川上水にまつわる歴史や人々の営みを紹介します。

## 展示構成

第1章 玉川上水の成立

第2章 恋ヶ窪村分水の誕生

第3章 武蔵野新田の開発と玉川上水

第4章 近代の水道整備と恋ヶ窪村分水

## コラム

石造物から見る水と人々の生活



玉川上水分水御請書



分水樋修復絵図



養料雑穀返納訳書上帳

## 武蔵国分寺跡資料館ご利用案内



- 交通のご案内 ※駐車場はありません
- 【電車】◎JR国分寺駅下車／徒歩約20分 ◎JR西国分寺駅下車／徒歩約15分
  - 【バス】◎国分寺市循環バス『ぶんバス』万葉・けやきルート「史跡武蔵国分寺跡」下車／徒歩約8分
  - ◎国分寺市循環バス『ぶんバス』日吉町ルート「泉町一丁目」下車／徒歩約8分
  - ◎国分寺駅南口より『京王バス』系統番号〈寺83〉・〈寺85〉乗車「泉町一丁目」下車／徒歩約8分

- 開館時間  
午前9時～午後5時（入館は午後4時45分まで）
- 休館日  
毎週月曜日（祝日・振替休日の場合はその翌日）  
年末年始（12月29日から1月3日まで）  
※展示替えなどで臨時休館することがあります。
- 入園料  
資料館に入館するには「おたかの道湧水園」への入園料が必要になります。（入園券は史跡の駅で販売）  
一般……………100円（年間パスポート1,000円）  
中学生以下……無料  
【入園料の減免規則があります】  
(1) 学校の教育活動で生徒（中学生を除く）、学生及び引率の教職員が入園するとき〔事前（5日前まで）に減免申請書の提出が必要です。〕  
(2) 身体障害者及びその介護者が入園するとき〔発券窓口の史跡の駅で身体障害者手帳等の提示が必要です。〕  
(3) その他教育長が特別の理由があると認めるとき〔事前（5日前まで）に減免申請書の提出が必要です。〕  
※減免申請書は、国分寺市のホームページからダウンロードできます。

見る 学ぶ 訪ねる

# 武蔵国分寺跡資料館

Musashi Kokuninji Temple Remains Museum



ホームページQRコード